

製品名: CDK1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80961**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	CDK1
別名	CDC2; CDC28A; P34CDC2; MGC111195; DKFZp686L20222; CDK1
遺伝子 ID	983.0
SwissProt ID	P06493
免疫原	大腸菌で発現したヒト CDK1 の精製された組み換え断片。

背景

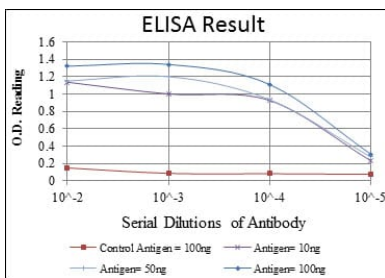
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリーのメンバーです。このタンパク質は、M 期促進因子（MPF）として知られる高度に保存されたタンパク質キナーゼ複合体の触媒サブユニットであり、真核生物の細胞周期におけ

る G1/S 期および G2/M 期の移行に必須です。有糸分裂サイクリンはこのタンパク質と安定的に会合し、調節サブユニットとして機能します。このタンパク質のキナーゼ活性は、細胞周期を通じてサイクリンの蓄積と分解によって制御されます。このタンパク質のリン酸化と脱リン酸化も、細胞周期制御において重要な調節的役割を果たします。

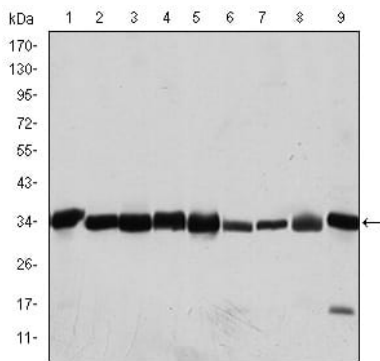
研究分野

アポトーシス

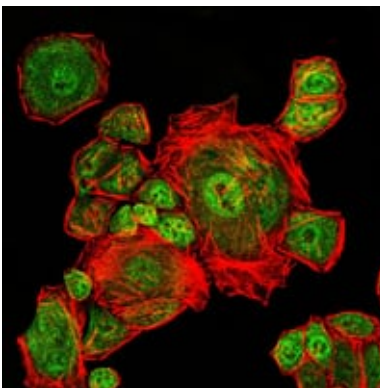
画像データ



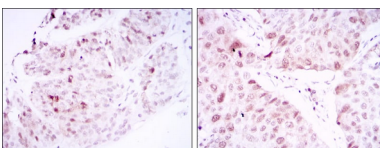
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



Hela (1) 、 Jurkat (2) 、 K562 (3) 、 A431 (4) 、 MCF-7 (5) 、 RAW264.7 (6) 、 NIN/3T3 (7) 、 PC-12 (8) 、 および Cos7 (9) 細胞溶解物に対する CDK1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CDK1 マウス mAb (緑) を用いた Eca109 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識した。



DAB 染色による CDK1 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト卵巣癌組織 (左) と肺癌組織 (右) の免疫組織化学分析。